

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス
		—				
科目名	環境デザイン特論	標準対象年次	選択/必修	科目コード		
		4年次	選択	14106401		
担当教員	関口 正男、三田村 輝章、 石川 恒夫、白江 龍三(非)	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	前期	火曜日	5時限	
授業の教育目的・目標	機能性と意匠性を考慮した建築デザインを理解するために、建築環境・設備に関する基礎知識を建築設計・デザインへ活用する具体的な手法を修得する。					
学科の学修・教育目標との関係	学んだ技術や知識をもとに、柔軟に対応できる応用力を身に付けている。					
キーワード	室内環境、建築設備、バウビオロジー、省エネルギー、環境配慮型建築					
授業の概要	建築環境工学Ⅰ・Ⅱ、建築設備Ⅰ・Ⅱ、バウビオロジーⅠ・Ⅱなど、建築環境・設備に関連する座学の講義で身につけた知識を実際の建築設計・デザインへ活用するために、その橋渡しとなる具体的な建築手法と設備計画について修得する。また、講義の後半では、エコハウスや環境配慮型ビルの具体的な建築事例を紹介する。					
授業の計画	第1回： ガイダンス、建築環境・設備とデザイン【担当：関口、三田村、石川】 第2回： 音環境のデザイン【担当：関口】 第3回： 光環境のデザイン【担当：関口】 第4回： 給排水・衛生・電気設備のデザイン【担当：関口】 第5回： 熱環境のデザイン【担当：三田村】 第6回： 空気環境のデザイン【担当：三田村】 第7回： 空気調和設備のデザイン【担当：三田村】 第8回： バウビオロジーのデザイン（1）民家に学ぶ【担当：石川】 第9回： バウビオロジーのデザイン（2）コンパクトな計画【担当：石川】 第10回： バウビオロジーのデザイン（3）ライフサイクルの視点【担当：石川】 第11回： 環境建築の設計事例（1）住宅【担当：白江(非)】 第12回： 環境建築の設計事例（2）オフィスビル【担当：白江(非)】 第13回： 環境建築の設計事例（3）学校・その他【担当：白江(非)】 第14回： 環境建築の見学会【担当：関口、三田村、石川、白江(非)】 第15回： まとめ【担当：関口、三田村、石川】					
受講条件・関連科目	受講条件：特になし 関連科目：建築環境工学Ⅰ・Ⅱ、建築設備Ⅰ・Ⅱ、バウビオロジーⅠ・Ⅱ、聴覚・音響学、空気環境学、建築環境実験					
授業方法	各回の担当教員がそれぞれの専門の立場から講義を行い、その理解度と達成度を評価するためにレポート課題を課す。					
テキスト・参考書	教科書：特になし（プリントを配布する） 参考図書：講義中に説明する					
成績評価	・試験（ %） ・レポート（100%） ・その他 注意事項（ ）					
履修上の注意	本講義は、特に環境・設備系の研究室に配属された学生のほか、卒業研究において設計を行う計画・意匠系の学生の積極的な受講が望まれる。					